

平成26年度第2回津市入札等監視委員会の会議結果報告

会議名 平成26年度第2回津市入札等監視委員会
開催日時 平成26年8月8日(金)
午後2時から午後3時50分まで
開催場所 津市役所本庁舎4階庁議室
出席した者の氏名
月岡 存 委員長 (三重大学名誉教授)
伊藤 庄吉 委員 (行政書士)
滝澤 多佳子 委員 (税理士)
西川 源誌 委員 (弁護士)
前川 準一 委員 (公認会計士)
事務局 葛西副市長、総務部長、総務部次長、調達契約課長ほか2人
説明員 道路等特定事項推進室長、営繕課長
内容 1 入札・契約に関する報告について
(1) 入札及び契約手続の運用状況
(2) 指名停止措置等の運用状況
2 入札等監視業務について
入札・契約抽出事案の審議
公開又は非公開
公開
傍聴者の数 1人
担当 総務部調達契約課工事契約担当
電話番号 059-229-3122

・議事の内容 下記のとおり

1 入札・契約に関する報告について

(1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 規模の異なる工事で同じ業者が落札しているものもありますが、どうしてですか？

A 格付区分A以外の工事については、地域を優先して発注しているため、規模の異なる工事を同じ業者が落札する事もあります。

Q 全者が最低制限価格未満で失格となっている案件があるが、その価格で受注できるから応札しているのであり、最低制限価格が高すぎたのではありませんか？

A 最低制限価格をわずかに下回っている場合、品質への大きな影響は無いかもしれませんが、最低制限価格制度の運用の主旨からはやむを得ないとも考えております。

Q 津市産業・スポーツセンターの工事を業種別で発注しているのはどうしてですか？

- A 分離が可能であれば、専門業者の受注機会を確保するために原則分離発注しております。
- A 工事の規模や内容を勘案して、新築・改築等で一定規模以上であれば、分離発注しております。
- Q 応札者が無かったために再発注した案件がありますが、再発注ではどのように条件を変更していますか？
- A 原則としては、最低制限価格未満で全者失格により不調の場合は条件を変更せず再発注しますが、応札者無しで入札中止の場合は対象者を広げて再発注しております。
- Q 不調で再発注した場合は、予定価格等を変更していますか？
- A 案件にもよりますが、全者最低制限価格を下回った場合や対象者を広げて再発注を行う場合は、原則、予定価格や最低制限価格は変更せずに工期のみ延長しております。
- Q 不調案件の結果の内容はどの程度まで公表していますか？
- A 入札結果は翌日までにはホームページで公表しており、応札者や入札金額を掲載していますが、最低制限価格については次の入札に影響するおそれがあるため公表しておりません。

(2) 指名停止措置等の運用状況

- Q 指名停止措置に関する審議は当委員会の所掌なのでしょうか？
- A 審議していただく訳では無く、あくまでも報告案件ととらえております。
- Q 裁判所から法令違反で略式命令が出た件よりも工期内に工事が完了しなかった契約違反の件のほうが措置期間が長いのは、バランス的にどうなのでしょうか？
- A 当該案件については本市発注の工事であった事、契約違反が2件連続して発生した事、早期着工の再三の指示を行ったにもかかわらず工期内に完了しなかった事、監督員の施工指示を守らない、果ては連絡さえつかない事が再三あるなど、極めて悪質な事由であると判断したものです。
- Q 措置基準としては契約違反だけでなく不正不誠実な行為にも該当すると思いますが、双方を勘案して措置期間を判断したのでしょうか？
- A 県内で生じた事故等であるため指名停止基準の契約違反を基本とし、その他情状や悪質性・重大性を勘案して決定したものです。
- Q 全国で一定の基準に基づき指名停止措置は行われていると思いますが、津市だけ情状酌量したり加重したりといった独自の判断はあるのでしょうか？
- A 指名停止措置は大きく分けると独禁法違反など全国的に措置されるものと、その工事等を発注した各発注機関だけで措置されるものがありますが、中央公共工事契約制度運用連絡協議会の指名停止モデルなど標準的な基準があるため、若干違いがあってもどの自治体も概ね同じであるところです。

2 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(1) 平成26年度道特第4号

半田垂水第1号線道路整備工事(その2)

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 大半が6,400万円台で応札しているが、ほとんどの入札参加者が最低制限価格未滿で失格となり、予定価格に極めて近い額で入札した業者が落札している。制度上仕方が無いとはいえ、これまでも指摘しているように何らかの工夫はできませんか？

A 低入札価格調査制度の導入や最低制限価格の端数処理の位を上げるなどが考えられますが、まだ検討の段階です。

Q 端数処理の位を上げると、結果にどのような影響が表れると考えられますか？

A 津市は千円単位、三重県は万円単位で処理していますが、あまり位を上げてしまうと同額入札が増えてくじ引きが多発する事が考えられます。しかしながら、例えば、数千万円の工事で積算の精度を千円単位で求める事は過剰とも考えられますので、この事についても検討をしているところです。

Q くじ引きの2者が同額で入札していますが、その積算過程等は調査できるのでしょうか？調査すれば、適正な入札であったかどうか判断できると思われませんが。

A 積算過程ではありませんが、積算内訳書を徴取しているので各費目の金額や積算の妥当性はチェックできます。

Q 最低制限価格をわずかに下回った者が失格となり、予定価格に近い者が落札者となるような案件は時々あるそうですが、件数は少ないとはいえ、税金の有効活用といった面からは課題があるともいえるので、例えば、金額が大きい案件のみ低入札価格調査制度を導入するとか、落札価格と最低制限価格の価格差が大きい案件は一定の基準を定めて失格者でも契約できるなどの対策はとれませんか？

A 低入札価格調査制度や変動型の最低制限価格の導入も考えられますが、他自治体の導入事例を見ると落札額が低下し続ける傾向がある事や、受注者・発注者ともに事務が煩雑化するなどの課題もあるため、慎重にならざるを得ません。

Q 例えば、有効入札率を設定しておき失格者が多すぎてそれを下回る場合は再入札とする運用はできませんか？そうすれば、努力して積算した業者は報われるだろうし、たなぼた的な落札に対する不満も無くなると思いますが。再入札は手間がかかるとか、工期が遅くなるといった理由だけでは、市民目線から見れば、わざわざ高い金額で契約するようにも見えるので、改善を行わない事に対する説明がつかないのでは？

A 変動型の最低制限価格では、かけ離れた入札金額を除外して一定の価格帯の入札の平均額から最低制限価格を算出している方式が一般的なので、本案件のような結果にはなりにくいと考えられますが、適正な履行が可能かどうかを判断する最低制限価格は本来、発注者が設定するべきものだとの考えもある中、これらの課題を踏まえ検討を続けていきます。

Q 過去にも同様の案件は存在し、本委員会でも対策の必要性を指摘していますが、検討の内容や結果を報告いただけていないところです。考えられる対策とその課題について、委員会にお示ししていただけて議論を行うといった事など、どのようにお考えですか？

A 検討は続けているものの、いずれの案も一長一短で決め手に欠けているところがあります。いずれは委員会にもご提示してご意見を頂戴したいと考えております。

* 本件については、一部今後に検討いただくもののそれ以外は概ね適正に処理されているものと認める。

(2) 平成26年度営教総補第17号
津市立高茶屋小学校便所改修工事

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 無効入札の「技術者を専任で配置できないため」とはどのような状態ですか？

A 当日の別の案件を落札した結果、本案件に専任で配置できる技術者がいなくなつたため無効となつたものです。

Q 事後審査の対象となるのは応札者全員ですか、落札者だけですか？

A 事後審査型の目的は、応札者にとっても本市にとっても負担を軽減する事でもあり、落札候補者のみを審査し、合格であればその者を落札者と決定するものです。

この案件についても最低制限価格をわずかに下回つた者が失格となり予定価格に近い者が落札者となっていますが、先ほどの案件と同様に、その価格で受注できると判断したから応札されたのであり、最低制限価格をわずかに下回つた者であれば失格者であっても契約できるように、最低制限価格制度を弾力的に運用する方法を検討いただきたい。

* 本件については、一部今後に検討いただくもののそれ以外は概ね適正に処理されているものと認める。

(3) 平成26年度営商労第1-2号

「道の駅」河芸(仮称)新築工事に係る地質調査業務委託
<事後審査型条件付一般競争入札(委託)>

Q 応札した4者全員がほぼ最低制限価格である理由は何が考えられますか？

A 地質調査に関しては、最低制限価格を推測しやすい傾向にあるようです。

Q 端数処理の関係で応札額に1,000円の差が出たとも考えられますが、増減調整はその差に収まるほど小さな幅だったのでしょうか？

A あくまでも推測となりますが、増減調整を勘案して応札されたというよりは、過去の地質調査の落札率を参考にされたのでは無いかと考えられます。

Q 第1四半期の地質調査はいずれも落札率がほぼ同じですが、そういった傾向が有るものなのでしょうか。

A 設計単価や歩掛が複雑で無いため、このような結果になったと思われま

Q ボーリング調査は土質や岩盤の種類によって設計単価は変わりますか？また、積算はしやすいのでしょうか？

A ボーリング調査は地質の種類では無く、深さで設計を行っています。

また、予定価格や調査する深さが公表されており、歩掛等も複雑ではありませんので、積算は難しくありません。

税金の節約としての面からは、最低制限価格に近い落札額は支出額が抑えられますが、最低制限価格の的中が続くのもいかなものかと思

税金の節約になるし、高止まりしなければ数字が読まれていても構わないのでは。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

(4) 平成25年度道特補継第2号

山口山本線道路改良(トンネル)工事

<条件付一般競争入札(工事)>

Q 再生手続中の者は入札に参加できないとありますが、銀行から一部債務を免除してもらう等の私的整理の場合は入札に参加できますか？

A 法的整理では無いため参加いただけませんが、手形交換所から取引停止処分を受けるなど経営状態が著しく不健全と認められた場合は、この限りではありません。

Q 規模が大きい工事で、環境に影響も与えると思いますが、総合評価方式での発注は検討されませんでしたか？

A 土木工事としては難易度が高いものの、NATM工法によるトンネル工事としては標準的であったため、実績要件を求める事によって品質は確保できると判断し、条件付一般競争入札にて発注しました。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

公告日	平成26年6月2日	工事担当課	道路等特定事項推進室	
工事名	平成26年度道特第4号 半田垂水第1号線道路整備工事(その2)			
工事場所	津市 半田及び垂水	地内		
工事概要	場所打擁壁工 81m3 補強土壁工 150.7m2 側溝工 238m 管布設工(管径150mm) 113m 組立マンホール工 4箇所	ます設置工 1箇所 表層 2,399m2		
工期	契約締結の日から 平成26年12月12日 まで			
発注業種	土木一式			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	A1・A2		
	地域・格付要件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)	
現場代理人		常駐配置(監理技術者と兼務可)		
その他要件				
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 平成26年6月20日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札情報」		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成26年6月20日 まで		
	販売店	(有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811		
設計図書等に関する質問	提出期限	平成26年6月10日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	平成26年6月17日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	平成26年6月20日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	平成26年6月25日 午後1時30分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	74,330,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。 			

予 定 価 格 74,330,000 円
 落 札 価 格 74,000,000 円
 最低制限価格 65,009,000 円

すべて税抜き

落 札 率 99.56 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)藤谷建設	64,660,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(有)小林組	64,674,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)磯田土建	64,699,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)南山建設	64,699,000	失格(最低制限価格未滿)
5	北嶋建設(株)	64,710,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)西川組	64,710,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(株)土生組	64,712,000	失格(最低制限価格未滿)
8	(株)ロッシュ	64,713,000	失格(最低制限価格未滿)
9	(株)林組	64,714,000	失格(最低制限価格未滿)
10	大和建设(株)	64,715,000	失格(最低制限価格未滿)
11	河芸建設(株)	64,717,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(株)大栄建設	64,718,000	失格(最低制限価格未滿)
13	田中土木(株)	64,718,000	失格(最低制限価格未滿)
14	勢和建设(株)	64,718,000	失格(最低制限価格未滿)
15	本州舗装(株)	64,720,000	失格(最低制限価格未滿)
16	(株)佐南組	64,721,000	失格(最低制限価格未滿)
17	(株)ジェイエイツ安芸	64,737,000	失格(最低制限価格未滿)
18	(株)藤田組	64,738,000	失格(最低制限価格未滿)
19	(株)アイケーディ	64,747,000	失格(最低制限価格未滿)
20	(株)岩田組	64,750,000	失格(最低制限価格未滿)
21	(有)大村建設	64,770,000	失格(最低制限価格未滿)
22	(株)近江建設	64,795,000	失格(最低制限価格未滿)
23	(株)藤久建設	64,795,000	失格(最低制限価格未滿)
24	安濃建設(株)	64,801,000	失格(最低制限価格未滿)
25	本堂建設(有)	64,804,000	失格(最低制限価格未滿)
26	(株)前田組	64,972,000	失格(最低制限価格未滿)
27	(株)河合組	74,000,000	落札決定(くじ引きによる)
28	東海土建(株)	74,000,000	
29	坂倉水道(株)	無効	技術者を専任で配置できないため
30	(有)大森組	無効	積算内訳書金額不一致のため

公告日	平成26年5月12日	工事担当課	営繕課	
工事名	平成26年度営教総補第17号 津市立高茶屋小学校便所改修工事			
工事場所	津市 高茶屋三丁目	地内		
工事概要	改修(便所改修) 普通教室棟 鉄筋コンクリート造3階建 延面積3,346m ² 特別教室管理棟 鉄筋コンクリート造3階建 延面積2,661m ² 上記に係る建築工事等 一式			
工期	契約締結の日から 平成26年10月6日 まで			
発注業種	建築一式			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	A		
	地域・格付要件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)	
現場代理人		常駐配置(監理技術者と兼務可)		
その他要件				
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 平成26年5月30日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札情報」		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成26年5月30日 まで		
	販売店	(有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811		
設計図書等に関する質問	提出期限	平成26年5月20日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	平成26年5月27日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	平成26年5月30日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	平成26年6月4日 午前10時40分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	98,983,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。 ・平成26~29年度入札参加資格審査申請を受理され、引き続き名簿登載予定であること。 			

予 定 価 格 98,983,000 円
落 札 価 格 98,900,000 円
最低制限価格 87,956,000 円

すべて税抜き

落 札 率 99.92 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)宇戸平工務店	87,820,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)山幸建設	87,923,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)ジェイエイ津安芸	87,945,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)アイケーディ	98,900,000	落札決定
5	東海土建(株)	無効	技術者を専任で配置できないため
6	杉谷建設(株)	無効	技術者を専任で配置できないため

公告日	平成26年4月1日	業務担当課	営繕課	
業務名	平成26年度営商第1-2号 「道の駅」河芸（仮称）新築工事に係る地質調査業務委託			
業務場所	津市 河芸町三行及び河芸町北黒田 地内			
業務概要	機械ボーリング 4箇所			
期間	契約締結の日から 平成26年6月30日 まで			
発注業種	地質調査			
参加資格に関する事項	登録要件	業種 地質調査	部門 地質調査	
		地質調査業者登録規程（昭和52年建設省告示第718号）第2条第1項の規定による登録を受けていること		
	所在地要件	市内本店		
	当該部門における営業収入金額要件	市内本店	営業収入金額を有すること	
	同種業務実績要件			
	技術者要件	主任技術者	同業種の技術者（本市発注業務における専任配置）	
その他要件				
設計図書の見学	閲覧期間	本公告の日から 平成26年4月11日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札情報」		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成26年4月11日 まで		
	販売店	(有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811		
設計図書等に関する質問	提出期限	平成26年4月4日 午後5時 まで（指定の質問書を使用すること）		
	回答日	平成26年4月8日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当（津市役所本庁舎7階） F A X 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札（一般書留・簡易書留に限る）		
	提出期限	平成26年4月11日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便（株）津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	平成26年4月16日 午前10時00分 津市役所（本庁舎）7階 入札室			
予定価格	2,317,000 円（税抜き）			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	免除			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。本市発注業務とは調達契約課又は水道局発注業務で、担当課執行分を除く。 ・平成26～29年度入札参加資格審査申請を受理され、引き続き名簿登載予定であること。 			

予 定 価 格 2,317,000 円
落 札 価 格 2,014,000 円
最低制限価格 2,014,000 円

すべて税抜き

落 札 率 86.92 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	三重企業(株)	2,013,000	失格(最低制限価格未滿)
2	南海カツマ(株)	2,014,000	落札決定(くじ引きによる)
3	(株)若鈴	2,014,000	
4	(株)三重新成コンサルタント	2,014,000	

条件付一般競争入札

No.7

件名	平成25年度道特補継第2号 山口山本線道路改良(トンネル)工事
落札者	村本・藤田特定建設工事共同企業体
業種(格付)	土木一式 -
施工場所	津市美杉町下之川地内
工期	契約締結日(平成26年6月23日)から470日間(平成27年10月5日)
工事概要	トンネル工(NATM方式) トンネル延長 L = 251.0m 道路幅員 W = 5.5(6.5)m 内空断面積 A = 45.8m ²
入札方法	条件付一般競争入札
入札日時	平成26年5月14日 午前9時00分
入札参加資格要件	<p>地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者</p> <p>津市建設工事等条件付一般競争入札実施要領(平成18年1月1日施行。以下「要領」という。)第4条第1項に掲げる要件を備えている者</p> <p>要領第4条第2項各号の一に該当しない者</p> <p>民事再生法等に基づく再生手続開始の申立て等がなされていない者</p> <p>代表構成員: 三重県内本支店、土木一式の総合評定値1100点以上、NATM工法(発破掘削方式)による延長200m以上かつ掘削断面積40m²以上のトンネル工事实績、土木工事業の監理技術者の配置 など</p> <p>第2構成員: 市内本店、土木一式の格付区分がA1、一級土木施工管理技士と同等以上の技術者の配置 など</p>

予 定 価 格	855,363,000 円
落 札 価 格	754,500,000 円
最低制限価格	753,984,000 円
落 札 率	すべて税抜き 88.21 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	熊谷・藤谷特定建設工事共同企業体	753,200,000	失格(最低制限価格未滿)
2	ピーエス三菱・佐南組特定建設工事共同企業体	753,650,000	失格(最低制限価格未滿)
3	村本・藤田特定建設工事共同企業体	754,500,000	落札決定(くじ引きによる)
4	TSUCHIYA・磯田土建特定建設工事共同企業体	754,500,000	
5	青木あすなる・広山特定建設工事共同企業体	754,754,000	
6	鴻池・大村特定建設工事共同企業体	754,846,000	
7	東洋・本堂特定建設工事共同企業体	756,300,000	
8	浅沼・アイケーディ特定建設工事共同企業体	756,759,000	
9	日本土建・勢和特定建設工事共同企業体	800,000,000	
10	名工・小林特定建設工事共同企業体	812,590,000	
11	戸田・林特定建設工事共同企業体	855,000,000	